

本を読むみなさんへ



本は心の栄養です

本は、読む人の心の中に宝物をふやし、世界をひろげます。



本の世界をひろげましょう

本を「楽しむ」だけではなく、「調べる」「役立てる」

「大笑いする」などなんでもあります。

いろいろな種類の本を読んで、世界をひろげましょう。



「わたしの一冊の本」をさがしてみましょう

自分の生き方に役立つ「一冊の本」が見つかるといいですね。



いくつになっても絵本はいいものです

「絵本か」と言わないで、一度手に取ってみてください。

深い世界があるものです。



「私は面白かったよ」が基本

相手に本をすすめるには、自分の素直な気持ちを伝えるほうがきくものです。

本を読んだあとで、書名、著者名、出版社などだけでも記録を残すと役立ちます。

また自分だけの読書ノートをつけて、一言でいいから感想も残しておけば最高ですね。



やっぱり「本を読むのは人間だけ」なんだ

こんな楽しいことを知らなかったら残念ですね。



だれの本でも、本はみんなの大切なもの

図書館や文庫など、町の中にも本がある場所がたくさんあります。

ぜひ利用しましょう。

傷ついた本を見ると、心が痛みます。傷つけないよう、大切にあげましょう。

ところで、読みたい本は見つかったかな？

本の世界はまだまだ広いよ。